

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえな	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が発達支援室等スペースとの関係で適切であるか	4	0	0	・本来の定員よりも1クラス毎の人数に余裕を持たせている。
	2	利用定員やこどもの状態に対して、職員の配置数は適切であるか	2	2	0	・休職している職員がいる為、足りない事がある。 ・ユニモの職員だけでは人員不足。ヘルプの職員で配置人数になっている。 ・ヘルプが入っている為、活動中には人員が満たされている。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか	1	3	0	・階段はあるが、上り下りのできる子どもが通所している為問題ない。 ・部屋は少なく簡潔だが、施設が2階にあり階段しかない事、洗面所に段差がある事を考えるとバリアフリーとは言えない。 ・バリアフリーになっていない所もあるが、広い空間で活動する事ができている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4	0	0	・定期的な清掃も含め、清潔な環境を心掛けている。 ・物もほとんど無いため、過ごしやすい環境ではある。 ・清潔を保っているが、所々劣化でボロが出ている箇所もある。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか	4	0	0	・必要に応じて相談室を使用できる。
業務 改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	0	0	・話し合いに応じて計画の実行、振り返りを行っている。
	7	保護者等向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	4	0	0	・評価表や面談などでもご要望を聞く機会を設ける努力をしている。 ・評価表の回収後、意見にあった内容を共有している。
	8	職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	3	1	0	・なるべく意見を拾えるよう配慮しているが、満足な改善に繋がっているかは個人的には分からない。 ・研修時などに個々の意見を出し合い、お互いに共有している。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	4	・第三者評価委員会は実施していない。
	10	職員の資質の向上を行うために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか	3	1	0	・研修は行っているが、前年度に比べて機会が減っているように思う。
適	11	適切にプログラムが作成、公表されているか	3	1	0	・前期・後期に分けて話し合いをし作成している。 ・作成した物を保護者に配布もできている。 ・集団指導で、公表の内容はプログラム予定表だけでは足りない指摘があったのでひな形を参考にし作成をし公表する必要がある。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	・主に面談の時期にアンケートやモニタリング等を通してニーズを把握している。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下でこどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか	4	0	0	・職員全体でモニタリングを行い話し合いができています。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか	4	0	0	・毎日活動に入る前に、利用児童の計画内容を共有している。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか	3	1	0	・ツールはあるが利用頻度は少ないと思う。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」および「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながらこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3	1	0	・地域支援・地域連携は含まれていないが他は考慮しながら作成されている。

切 な 支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	0	・半期に一度行っている。 ・チェック週間前に改めて運動内容について確認している。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	2	2	0	・生活プログラムに関しては都度話し合いで内容を確認している。 ・中身を変更できるもの(工作等)は子ども達に楽しんでもらえるよう起案している。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか	0	4	0	・集団活動の為、個別対応が難しい。 ・状況に応じて個別に対応する事もある。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか	4	0	0	・朝礼、昼礼時に確認をしている。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	1	0	・当日ではある場合もあるが、翌日には共有している。 ・その日中に必ずではなく、翌日に朝礼などで振り返りを行っている。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0	・その日の活動内容は毎日記録をしている。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか	4	0	0	・児童発達支援管理責任者がモニタリング日時を設定し、職員全体で会に出席している。 ・前回の計画内容の達成度具合を全体で確認し合っている。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか	2	2	0	・地域交流は行っていない。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか	2	2	0	・プログラムに沿って活動を進行している為、自由選択のような物はない。 ・自己決定する力を育てられているか分からない。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議にそのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか	4	0	0	・管理者や児童発達支援管理責任者が参加している。
	27	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか	4	0	0	・医療機関とは連携している。 ・各施設から相談連絡等あった場合は、共有、連携をしている。
	28	学校との情報共有(年間計画・行事予定の交換、こどもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	2	2	0	・学校と直接的な共有はない。 ・学校行事、下校時刻等は保護者を通して共有している。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	0	3	・あまり行っていない。 ・必要に応じて共有している。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	0	0	・共有できるよう資料は作成している。 ・必要に応じてモニタリング報告書やお子様の情報を書類にてお渡ししている。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り必要に応じてスーパーバイズや助言を受ける機会を設けているか	0	1	3	・地域交流は行っていない。 ・専門的に直接的なアドバイスは受けていない。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか	0	0	4	・交流の機会を設けていない。
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	0	4	・参加はできていない。
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0	・お子様の引継ぎ時や連絡ノートを介して様子をお伝えしている。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか	3	1	0	・広報誌を通して情報提供を行っているが、家族が参加できる機会の提供はあまりできていない。 ・家族の相談事に対して(子についての悩み等)児童発達支援管理責任者が情報をまとめ、工夫やアドバイスをしている。

保護者への説明責任等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	0	・契約時に説明を行っている。
	37	放課後等デイサービス援計画を作成する際には、子どもや保護者の意志の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点も踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか	4	0	0	・利用前には体験時に話を伺い、利用後は面談時に話を伺いながら要望を踏まえ計画を作成している。 ・作成した計画は児童発達支援管理責任者と通じて職員全体に共有している。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容を説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	4	0	0	・面談時に様子をお伝えし、計画内容を説明した上で同意を得ている。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか	4	0	0	・児童発達支援管理責任者が面談時に相談事を受ける事が多い。 ・個別に相談事があった場合は、相談内容を全体で共有し都度対応に努めている。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける当支援しているか。またきょうだい同士で交流する機会を設ける等を支援をしているか	0	0	4	・設ける事ができていない。
	41	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	0	・都度申し出があった場合には、内容を共有した上で対応に努めている。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	1	0	・通信は不定期に発行している。(年4回発行できるよう努めている) ・2週間に1度のペースでタリコ発達ナビにてブログを掲載している。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか	4	0	0	・鍵付きロッカーで個人情報が分かるものは保管している。 ・個人情報漏洩についての研修を行っている。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0	・日頃から積極的にコミュニケーションを図るよう努めている。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	4	・地域交流の場は設けていない。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	0	0	・それぞれのマニュアルの作成、研修を行っている。
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	1	0	・マニュアル作成は行っているが、訓練まではできていない。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	2	2	0	・面談時やフェイスシートの情報を元に確認している。 ・保護者様から共有があった子のみしかできていない。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	0	0	4	・食事提供は行っていない。 ・保護者様とのやり取りのみ。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講ずる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか	4	0	0	・危険な箇所が無いか確認し合っている。 ・器具点検も毎月行っている。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図れるよう、安全計画に基づく取り組み内容について、家族に周知しているか	4	0	0	・利用人数に対しての職員配置等、必要な研修について契約時に説明している。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発に向けた方策について検討しているか	3	1	0	・こまめに話し合いができていない時がある。 ・危険な事があった場合は都度、その日の振り返え時に話し合いを設けている。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	0	・年2回研修を設け、どんな事が虐待にあたるか確認している。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	0	0	・契約時に説明をしている。